

【重要なお知らせ】

人文学研究科博士前期課程日本学専攻応用日本学コース実践トラック【一般】の試験科目「言語」の試験方法の変更について（予告）

令和6（2024）年度入試（令和5（2023）年夏季及び令和6（2024）年冬季に実施予定の入試）より、人文学研究科博士前期課程日本学専攻応用日本学コース実践トラック【一般】の試験科目「言語」において、次のとおり「英語」の筆記試験を廃止し、英語外部検定試験を導入する予定です。

対象となる試験区分	導入する外部検定試験の種類等（予定）
【一般】区分志願者で、試験科目「言語」に「英語」を選択する者	<p style="text-align: center;"><u>IELTS(academic module)</u>、 <u>TOEFL-iBT Test</u>、 又は <u>TOEFL-ITP Tests</u> (いずれか1つのみを提出する。)</p> <p>※ 2021年度（2021年4月1日）以降に受験したもので出願時に有効期限内のものに限る。</p>
<p>【一般】区分志願者で、試験科目「言語」に「英語」を選択する者には「言語」の筆記試験を課しません。そのかわり、英語外部検定試験のスコアを人文学研究科日本学専攻応用日本学コースが定める換算式に基づいて得点換算します。換算式は公表しません。</p> <p>なお、試験科目「言語」に「英語」以外を選択する者には、従来通り、筆記試験を課します。</p>	